

学校教育目標：感性豊かで、主体的に行動する生徒の育成
重点目標：未来の社会で活躍するために必要な夢元の力の育成

令和6年11月29日

学校だより

No.12

長崎市立大浦中学校
文責 校長 岩下 俊明

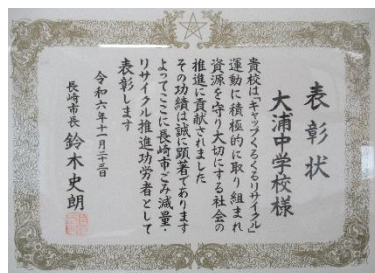
ペットボトル回収 表彰 夢元

11月23日（土）に、水辺の森公園において、「長崎市ごみ減量・リサイクル推進功労者表彰」が行われました。

今年度も大浦中学校は、地域の皆様のご協力により、「キャップくるくるリサイクル」（ペットボトルのキャップの回収）に積極的に取り組んだことを認められ、表彰されましたので、皆様に報告します。現在、キャップは、生徒玄関付近に集められ、掲示板に集められたキャップの量がわかるように掲示を工夫して、全校で収集量を確認できるようにしています。来校された際は、ぜひご覧ください。また、今回は副賞として、生徒に A4 ノートをいただきました。とてもありがたいことです。有意義に使わせていただきたいと思います。

なお、今回の表彰の様子を長崎市 HP に掲載するとのことでしたので、今後、ご覧いただければと思います。

次年度も頑張りたいと思います。
保護者、地域の皆様、ご協力をお願いします。



落語教室の開催

11月25日（月）に地域コミュニティと大浦中学校区育成協議会が主催された、落語教室が開催されました。

出演された方は、

三遊亭らっ好 さん

そして、地域でもお世話になっている

こそだ亭舞扇 さん（育成協事務局長）

お囃子担当の たき さん の3名でした。

最初に、落語で使われる道具の紹介や落語の生い立ちなどを話していただきました。その後、観客の皆さんにどのようにして話を伝えていくか、道具を用いての伝え方や表現の仕方などを教えていただきました。

らっ好さんが持たれている扇子を箸にみだてて、うどんをすする様子を表現していただきましたが、本当にそこにうどんがあるように感じ、プロの方の技に見とれてしまいました。子どもたちも身を乗り出して見ていました。勇気ある生徒2人と本校教師がステージの上で、同じようにうどんをすする演技をさせてもらいましたが、とても楽しく見させてもらいました。

その後、実際の落語を演じていただきました。みんな大笑いしながら、あっという間に時間が過ぎ去ってしまいました。

本当に楽しく貴重な時間を過ごさせていただきました。主催者の地域コミュニティ、育成協の皆様、本当にありがとうございました。



今回出演された皆様から学校に色紙をいただきました。お褒めの言葉をいただきました。

